

老人福祉施設が行う 地域づくりコーディネート



～地域包括ケアシステム成功のカギは、
地域と施設のマンパワーにある～

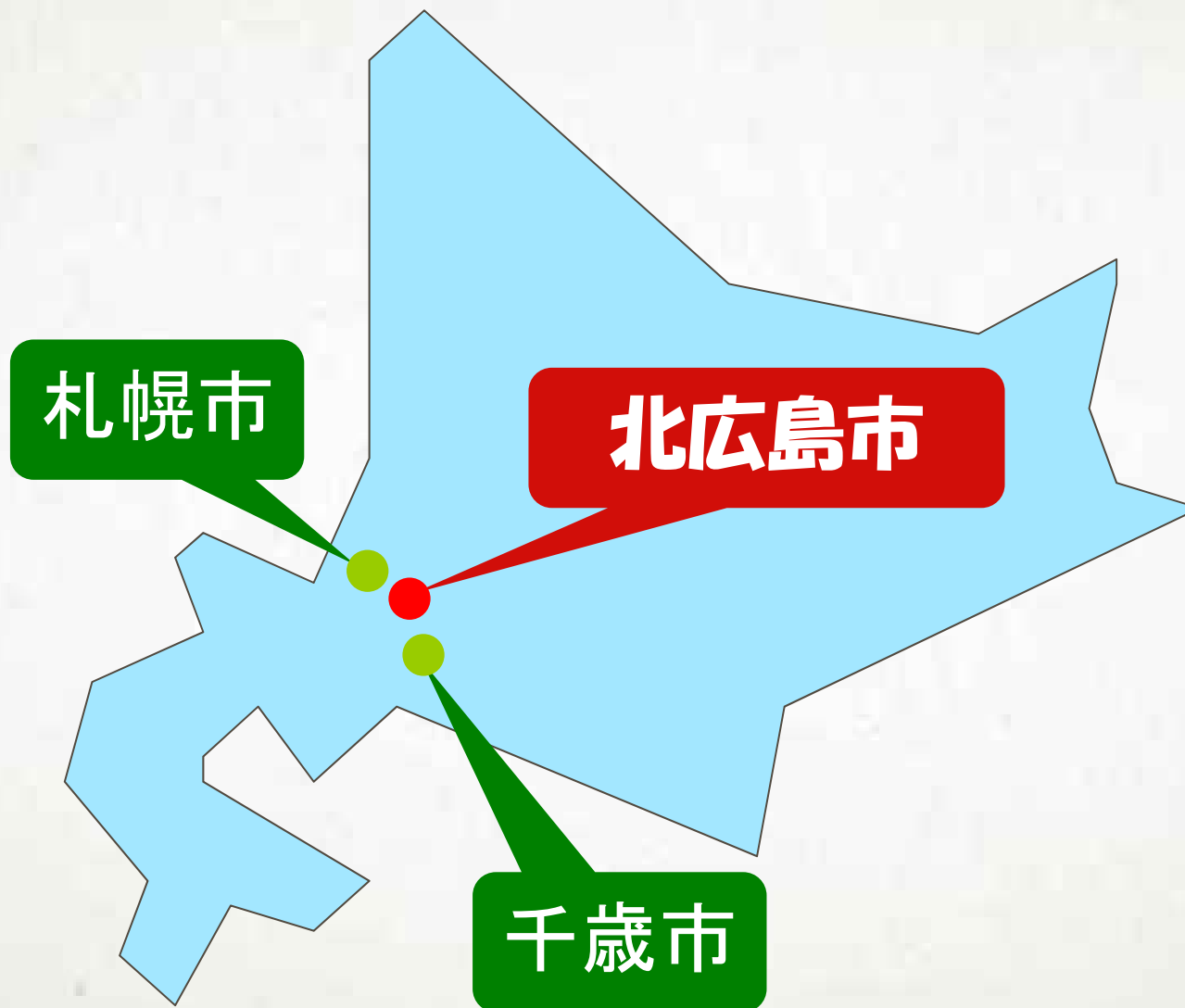
社会福祉法人 北海長正会

- 私たちの想い、目的を明確に（事業計画）
- 事業の立ち上げ、運営方法。
- 住民メンバーの選び方、動き出す時期。
- 住民メンバーの組織化、住民メンバー主体のコーディネートで留意している事。
- 住民メンバーの集め方。
- 共生の理念とその具体的取組。

『ともに地域の運動会』

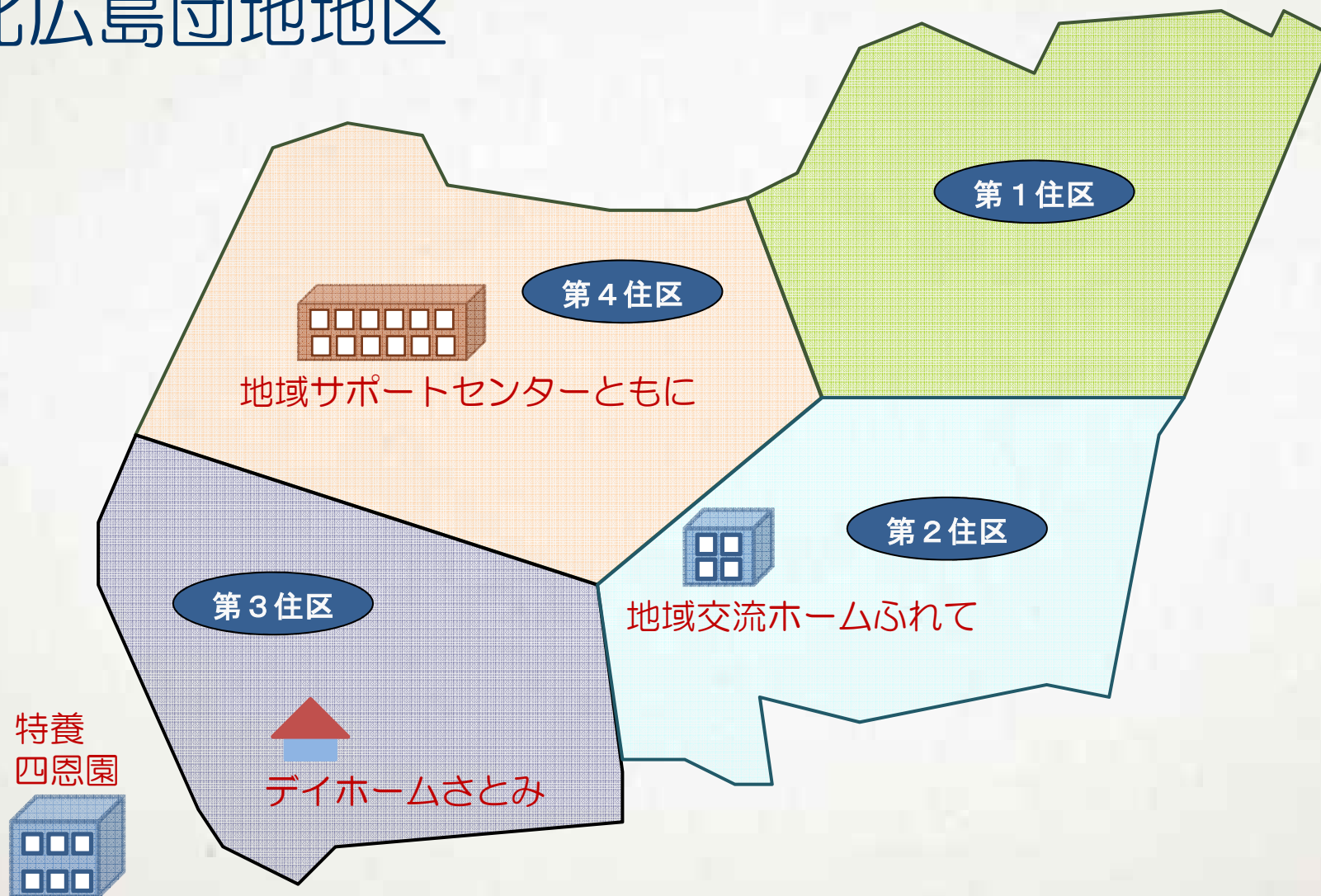


北広島市



当法人が行う地域展開

北広島団地地区



元銭湯を活用した地域交流ホームふれて



北広島市団地地区の状況 (H27.7月末)

	人口	高齢者人口	高齢化率
団地地区	15,660人	6,435人	41.1%
北広島市	59,389人	16,581人	27.9%

- 団地地区の高齢者の独り暮らし・・・653人
- 団地地区の高齢者の夫婦暮らし・・・2,416人

⇒ 団地地区の高齢者の約半数が高齢者のみの世帯

「団地唯一のスーパー閉店」



四恩園の使命

人が生きる究極の目的は一人ひとりの人格が尊重され尊厳が保持されることであり、そのように生きることのできる地域社会の実現に向けて努力することが、わたしたちの役割ではないか。

四恩園のねらい

子供・子育て世代・高齢者・障がい者などの地域の方々が数多く集い、世代間や障がい形態を超えた**共生の理念**のもと、交流を積極的に行うことで、それぞれの理解と地域での孤立感を軽減するとともに、お互いを支え合うことのできる人と人とのつながりをつくろう。

地域交流ホームふれての構想

北 広 島 団 地

北広島団地の課題

- 高齡化と人口減少
 - ・環境の荒廃
 - ・地域力の低下
- 高齡者の一人暮らしや二人暮らしの増加
 - ・閉じこもりや孤立化
 - ・孤立死
 - ・不法な訪問販売
- 認知症等の高齡者の増加
 - ・介護予防対象者の増加
 - ・要介護高齡者の増加
 - ・認知症高齡者の虐待
- 世代間や障がい児者の地域活動への参加、集いやふれあいの場がない

北広島団地
地域交流ホーム
ふれて

地域交流機能

相談機能

通所機能

介護予防機能

地域に密着したサポート

ノーマライゼーション
の実現

いつまでも

だれもが

安心して

暮らすことのできる

活力ある地域を

目指して

スタッフの組織化

- オープン6か月前に、地域の住民を主体にふれて運営検討委員会を結成。
- カードBSを行い、ふれてをどのような場にしたいか、計14回の打合せを行う。
- それをまとめ、ふれての理念である『ふれて宣言』をつくり上げる。
- 一緒に工事現場を見学してアイデアをいただく。
- オープニングセレモニーの企画・実施もふれて検討委員会を中心に行う。